

彼方 【かなた】

校長通信
H29.12.18
Vol.23

【駅伝部男子全国制覇、女子六位入賞】

第二十五回全国中学校

校駅伝大会が十二月十

七日（日）に滋賀県野

洲市にある希望が丘文

化公園を会場に開催さ

れました。二十四年前、

白山中学校は、熊本県

で開催された、この大

会の第一回大会に男女

で出場し、男女共に準

優勝に輝きました。そして、

四半世紀の時を経て今

また新たな歴史をつくり上げたのです。男子は過去

三回出場し、昨年はトップと十秒差の四位入賞でし

た。それから一年間、「挑戦者」という言葉を掲げ、

日本一になるために日本一の練習に取り組んできま

した。そして今回、四回目の出場で、見事に全国制

覇を成し遂げたのです。それも大会新記録というお

まけまでつけて結果を出しました。さらにその上で、

東葛駅伝や葛南駅伝、県駅伝、関東駅伝、全国駅伝

という大きな駅

伝大会すべてで

タスキを一位で

つなぎ、一度も

二位になったこ

とがなく、完璧



なタスキリレー
で完全優勝を成
し遂げてきたの
です。

教員生活を三
十年以上経験し

ていても一部活動の団体優勝に立ち会える先生は数
少ないと思います。ましてや三年間しか中学校生活
を経験できない皆さんが、仲間の全国制覇に立ち会
えるというのは、本当に奇跡です。優勝できた仲間
と一緒に学校生活が送れることやみんなで喜びを共
有できることが本当にうれしくてたまりません。一
生の思い出として心に刻んでいきたいと思えます。

男子の結果も女子の結果も、選手や顧問の先生の
頑張りのもとより多くの方々の方々の支えによって得られ
た結果であり、部長の野島悠太さんがいつも言っ
ていた「挑戦者」という気持ちと「感謝」の気持ち
創り出した結果だと思えます。

凱旋報告の退場の時
に演奏された白山中の
校歌に歌い込まれてい
る「純乎志操」という
ぶれない志や「忍と耐」
という耐心のある性格、
一人も置いていかない
という仲間を思う友情、
これらが「襷」に込め
られて得られた結果な
のです。



白山男子 大会新で初栄冠



【千葉日報より】
女子は葛
南駅伝で四
位以内に入
つて、県駅伝
出場が最初
の目標でし
た。それが全
国大会入賞
に代わり、六
位入賞を果

たしたので。口で言うほど簡単ではありません。
選手はもとより部員一人一人の伸びがなければ実現
しませんし、確実に成長していかなければ叶わない
目標だったと思えます。ある意味男子の優勝以上の
結果かもしれません。

「やればできる」という言葉はよく聞きますが、
目標を掲げ、絶対にやりきるまで諦めない、最後ま
で声をかけ合う駅伝部の姿を見せてくれた顧問の先
生方とそれを見事にやっつけた駅伝部のみんなに
心からの拍手を送りたいと思えます。諦めずに続け
ればきっと何かが見つかる
ということを私たちに教
えてくれたような気が
します。

白山中駅伝部！
日本一&六位入賞
おめでとう！

